

県立日立商業高等学校【総合的な探究の時間計画】（令和 8 年度）

学校の教育目標

1 上級資格取得の推進と基礎学力の向上
2 勤労観・職業観の育成とキャリア教育の充実
3 授業改善推進プロジェクトチームが主導する授業の改善
4 自他の理解能力の育成とコミュニケーション能力の向上
5 豊かな人間性・社会性の涵養と特別活動の充実
6 健康教育の推進と安全管理の徹底
7 家庭及び地域社会との積極的な連携
8 勤務時間に関する意識向上と時間外勤務の抑制

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<p>① 課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。</p> <p>② 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。</p> <p>③ 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。</p>	<p>① 課題の発見と解決に必要な知識及び技術を身に付け、探究の意義や価値を理解している。</p> <p>② 自ら課題を立て、情報を収集・整理・分析して、まとめ・表現している。</p> <p>③ 探究に主体的・協働的に取り組もうとし、新たな価値やよりよい社会を実現しようとしている。</p>	<p>特別な配慮が必要な生徒については、(1) 個々の特性に応じた柔軟な学習目標の設定、(2) ICTの活用、(3) 評価方法の工夫を行うこと等の対応をとり、主体的かつ協働的な探究活動への参加を促す。</p>

各学年における主な取組内容

「総合的な探究の時間」を課題研究等で代替している場合の科目名（ 課題研究 ）

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1 年	インターネットや参考文献等 (NHK for School 含む) を使用し、「コミュニケーション」「社会参加」「環境」のテーマの中から、グループで見出した課題について、調査、議論、発表する。	地域の事業所や行政等へのインタビューやアンケートなど。	日常生活の中や社会問題等について、自らの考え方を持ち、情報収集や分析を通して論理的に考えることができる生徒。
2 年	3 年次の課題研究で代替		
3 年 (課題研究)	商業の各分野の学習で身に付けた知識と技術を活用し、「作品制作(商品開発等)」「調査研究」「資格取得」の中からテーマを選び、グループまたは個人で活動し、成果発表を行う。	地域の事業所、行政等へインタビューやアンケート、作品制作協力など。	自ら課題を見つけ、情報収集や分析を自律的に進められる生徒。多角的な視点を持つとともに、他者の意見や多様な価値観を尊重できる生徒。